

オンライン講演会

2021年 2/5 (金)

13:30~

がん患者が集う京都・和田屋からオンライン中継

がんが住みにくい体を作る 食習慣を教わる講演会

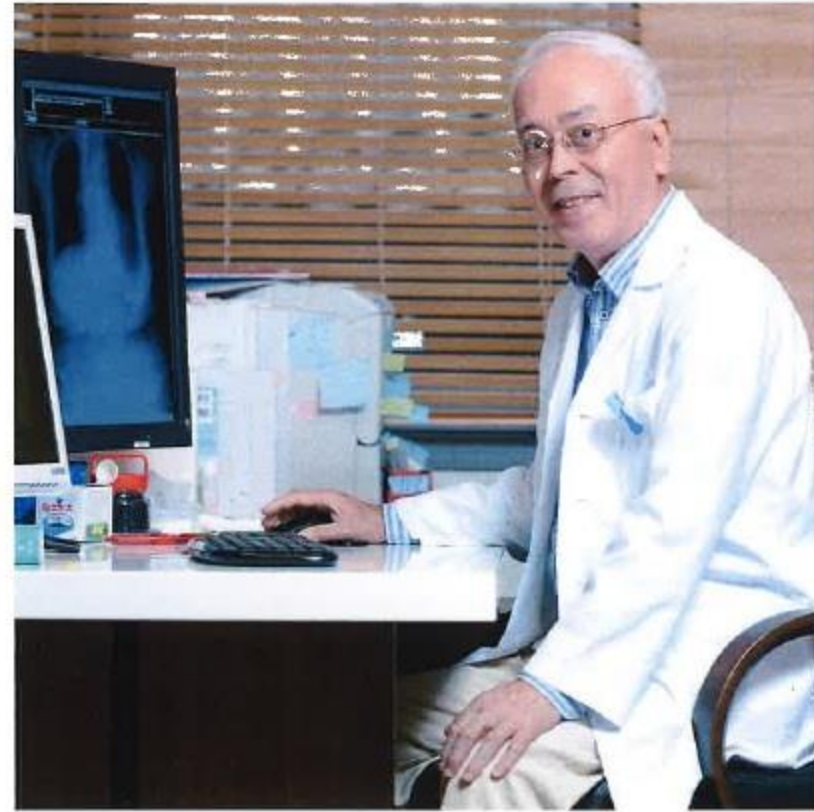
がんを育てるのも
遠ざけるのも
自分自身です

国民の2人に1人ががんにかかるといわれる時代。京都大学附属病院で40年がん治療に携わり、3000人を超えるがん患者と向き合ってきた医師・和田洋巳^{わたのひろみ}さんは「ほとんどのがんは生活習慣が原因」と言います。

「がんは正しくない食生活や過度なストレスなどによって自らの体を作り出す異常細胞です。予防や治療には、患部だけに目を向けるのではなく、がんが育ちやすい体内の環境

(体質)を改善し、がんが住みにくい体にするのが大切です」と和田さん。その要となるのが食習慣の見直しです。「塩分はがん細胞の増殖を助けるため控える。代わりにだして味付け」など、和田さんはクリニックに併設した施設・和田屋で、おいしく続けられて、がんが住みにくい体を作る食事を具体的に伝えていきます。「がんを作るのも自分なら、おとなしくさせられるのも自分。その意識で体質を変えていけば、がんを遠ざけることができるのです」。

講演会では、最初に和田さんから、がんを生み育てるメカニズムと和式のがん治療の考え方についてお話を伺い、次に食材選びなど和式の食習慣のエッセンスを教わります。テキストは事前に郵送で受け取れて、当日は質問もできるのです。オンラインでも安心してご参加いただけます。



京都大学名誉教授・医師
和田洋巳^{わたのひろみ}さん

1943(昭和18)年生まれ。40年勤めた京都大学医学部附属病院を定年退職後、からすま和田クリニックと京町家・和田屋を開設。全国のがん患者の駆け込み寺の存在に。



「和田屋」料理監修
かたぎ みゆき
榎幸^{えのきよ}さん

和田医師の考えをもとに、レシピ作成や患者向けの食の講習会を行っている。



がん患者の駆け込み寺 京町家・和田屋

和田医師が、がん患者の食事指導や心の交流を行うために設けた施設。京都の中心地・烏丸御池にある築100年の町家を改装して開いた。

2015年10月号で和田屋の取り組みを紹介。大反響を呼びました。



安心! アーカイブ動画

講演会の様子は収録し、参加者の方にだけ1か月間限定で公開します。急な用事で参加できなかったり、通信の状況で音声や画像が途切れたりしても安心です。

※講演会終了後、編集の期間を経て公開を開始します。

和田式 食事法のポイント

- 1 **がん**に栄養を与えない
→塩分・糖は控え、乳製品はとらない
- 2 **体内**に炎症を起こさせない
→肉・油はとり方注意。肥満はがんの引き金に
- 3 **尿**をアルカリ性に保つ
→がん細胞は酸性環境で活性化。食生活で改善を
- 4 **免疫力**を高める
→食事に加えてストレスや睡眠、体温も影響

オンライン講演会

がん治療医・和田洋巳^{わたのひろみ}さんの オンライン講演会

講座形式	ライブ配信
開催日	2021年2月5日(金)
講座番号	0852-100-603
参加費	1800円
スケジュール	開始(13時30分)→終了(15時)
募集人員	100名(先着順・最少催行人員60名)
申込締切	2021年2月2日(火)

※講座の参加・視聴方法については、お申し込みいただいた方に詳しい参加の手引きをお送りします。ご参加にはメールアドレスの登録が必要です。

お申し込みは
ハルメク お客様センターへ

TEL 0120-86-1094 FAX 0120-03-8618

通話料無料/9時~19時受付(日・祝日・12/29~1/3を除く) 通話料無料/24時間受付

①講座名 ②講座番号 ③氏名(フリガナ) ④住所 ⑤電話番号(FAX番号) ⑥参加人数 ⑦(129ページ個人情報のお取り扱いについてへの)同意をお伝えください。別途詳しい案内書をお送りいたします。※番号をお間違えないようお願いいたします。

これからのために、生きてきた

ハルメク
h a l m e k